

「きのくにのむかしばなし」ワーク・シート

学校名（^{がっ こう めい} ） 学年（^{がく ねん} ） 組（^{くみ} ）

名前（^{な まえ} ）

道成寺縁起を読もう

下の絵と説明は、道成寺縁起のあらすじ（①～④）です。

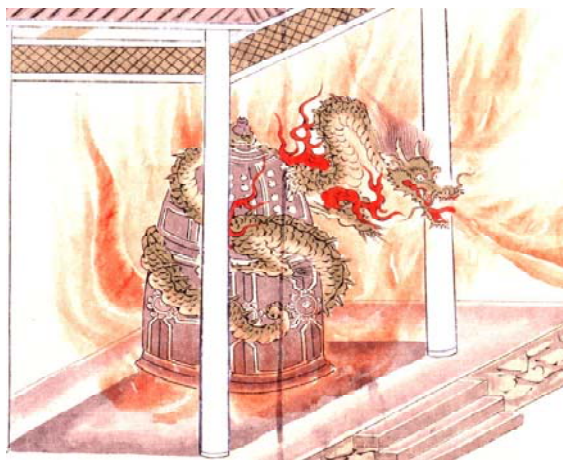
〔^{こと ば} 〕に言葉をいれて、あらすじを完成させてください。



①安珍は〔^{あん ちん} 〕へ行く途中、清姫の
家（^{いえ}）に泊まりました。そこで、清姫と結
婚（^{こん}）の約束（^{やく そく}）をして、帰（^{かえ}）りに寄（^よ）ると約束（^{やく そく}）し
ました。



②安珍は約束（^{やく そく}）を破（^{やぶ}）り、清姫（^{きよ ひめ}）の家（^{いえ}）には寄（^よ）りませ
んでした。怒（^{おこ}）った清姫（^{きよ ひめ}）は、大蛇（^{だい じゃ}）に変身（^{へん しん}）して
〔^{かわ わた} 〕という川（^{あな ちん}）を渡（^あ）り、安珍（^{あん ちん}）を追い
かけます。



③〔^{てら} 〕というお寺（^に）に逃げ込（^こ）んだ
安珍（^{あん ちん}）は、そこ（^か）にあった鐘（^{かね}）のなか（^{かく}）に隠（^{かく}）れ
ますが、蛇（^{へび}）にな（^{きよ ひめ}）った清姫（^{かね}）は鐘（^ま）に巻きつ
き、安珍（^{あん ちん}）を焼（^や）き殺（^{ころ}）してしま（^い）います。



④その後（^ご）、安珍（^{あん ちん}）と清姫（^{きよ ひめ}）は、蛇（^{へび}）にな（^い）ってしま（^い）いま
した。お坊（^{ぼう}）さん（^{ねが}）にお願い（^{ねが}）をして〔 〕
を讀（^よ）んでもら（^い）ったので、天（^{てん}）国（^{ごく}）に行（^い）くことがで
きました。

わ か やま ゆう めい じん わたし だれ
 和歌山の有名人／私は誰でしょう？

A～Cのプロフィールをみて、〔 〕に人物の名前をいれてください。
 その人物の顔を、下のア～エから選んで（ ）にいれてください。

 名前〔 〕 顔（ ）

- A. 生まれは紀の川市竹房です。当時は田中 荘と呼ばれていました。お坊さんになる前は、佐藤義清という武士として京都で活動していました。
- B. 和歌がよむのが得意で、「山家集」という歌の本を作りました。
- C. 高野山にしばらく住んでいました。その時に、寂然という人がたずねてきて、一緒に歌をよんだことがあります。高野山には、この人が植えたといわれる桜が今もあります。

 名前〔 〕 顔（ ）

- A. 生まれは、長野県松本市です。当時は神林郷と呼ばれていました。
- B. 中国（宋）に渡り、当時の仏教を勉強したあと、由良にあった西方寺（後の興国寺）を建て直しました。
- C. 金山寺味噌、湯浅醤油の作り方を伝えた人とも言われています。

 名前〔 〕 顔（ ）

- A. 中国（唐）に渡り仏教の勉強をしてきました。
- B. 猟師と二匹の犬に案内されて、高野山を建てたと言われています。
- C. とても字が上手でした。そのため、どんなに上手な人でも間違えることがあるという意味のことわざに、「〔 〕も筆のあやまり」というのがあります。

 名前〔 〕 顔（ ）

- A. 熊野に勤めていた弁心というお坊さんの子どもだと言われています。
- B. 若い時には、熊野にお参りするお坊さんだと嘘をついて、お金持ちの人の倉から着物をだまし取ったこともあったようです。
- C. 足のスネのことを、「〔 〕の泣きどころ」と言います。どんなに強い人でも弱点、痛いところがある、という意味のことわざです。



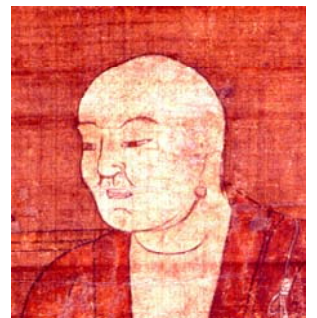
ア



イ



ウ



エ

え まき もの 絵巻物のみかた

こた 答えをア・イからえら 選んでください。

その① どうしておな ば めん おな ひと えが 同じ場面と同じ人をたくさん描いているのでしょうか？



おな じん ぶつ おう じ
にん えが
同じ人物（王子）が
3人描かれています。

【こた 答え】

ア：おう じ うご 王子が動いていることをあらわすため イ：おう じ み こ 王子は三つ子だったため

その② どうしてや ね てん じょう えが 屋根や天井が描かれていないのでしょうか？

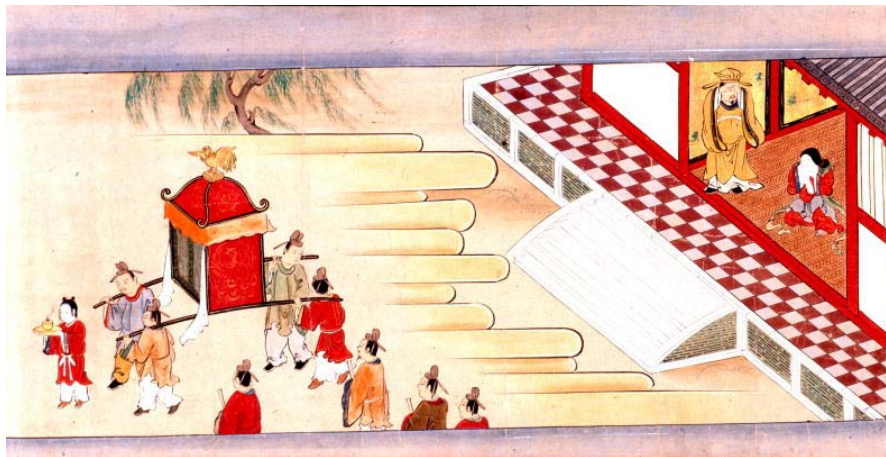


い え まる み
家のなか丸見えですね。
え まき もの が めん よこ なが
絵巻物は、画面が横長のため、う え み お
すように描かれています。

【こた 答え】

ア：や ね い え 屋根がない家だったため
イ：い え 家のなかのようすを見せるため

その③ もの がたり え む すす 物語・絵はどの向きで進んでいるのでしょうか？



え まき もの おな む
どの絵巻物も同じ向きに
すす 進みます。

【こた 答え】

ア：み ぎ ひだり 右から左へ（←）
イ：ひだり み ぎ 左から右へ（→）

この絵は何の絵？

次の絵を見て〔 〕に合う言葉を、ア～ウのなかから選んでください。
地獄は恐いですね。熊野へお参りすれば、地獄に落ちないですむといわれていました。



①-1



①-2



①-3

- ① 目連というお坊さんが、地獄に落ちて串刺しにされているお母さんを見て悲しみ（①-1）、お釈迦様に相談し（①-2）、〔 〕（施餓鬼）をして（①-3）、お母さんを助けました。

☞ 夏（お盆）にご先祖様をおまつりして、お墓参りをする由来です。

【答え】 ア：盂蘭盆会 イ：神楽 ウ：滝で修行



②

- ② 死んだ人が“あの世”の入り口に流れている〔 〕を渡っている絵です。

☞ 良いことをした人は、お地蔵様に助けてもらえたので、橋を渡ることができました。

【答え】 ア：日高川
イ：三途の川
ウ：最後の川

お年寄りに教わろう！

みんなが住んでいるところにも、いろいろなむかしばなしがあるはずです。
近所のおじいさん、おばあさんなどに、むかしのことを聞いてみるととっても面白いですよ。